



親子参加 動く市政教室  
「キッズ ゼロカーボン教室」

実施日:令和4年7月27日(水)  
環境政策課・広聴相談課

市内の再生可能エネルギー発電施設を見学するとともに、パートナーシップによる市の取り組みを学ぶことで、脱炭素・ゼロカーボンについて知ってもらいます。

時間	分	見学施設	所在地
9:00		新潟駅南口貸切バス乗り場 出発	
↓			
9:30~9:45	15	新潟小平方メガソーラー発電所 見学	西区小平方
↓			
10:00~12:00	120	黒崎市民会館 講座室 ・おらってにいがた市民エネルギー協議会と新潟市とのパートナーシップについて ・再エネ工作・発電体験	西区鳥原
↓			
12:30		解散:新潟駅南口	

	応募数	参加数
7月27日	51	12

# 参加者からの主な意見・感想

## 全体を通しての意見・感想

- ・見学だけでなく実際に体験も入っていたので子どもも楽しそうだった。
- ・もう少しアクション 30 についての座学があってもよかったと思う。
- ・新潟市の取り組みから私たちの実生活へのつながりが分かりやすく大切な内容でした。講師の方が素晴らしく、また教えていただきたい気持ちになった。

## 各施設の意見・感想

### 【新潟小平メガソーラー発電所】

—保護者—

- ・普段入れないソーラーパネル近くまで見学ができて良かった。
- ・広い敷地でも意外と発電量が少ないものと思った
- ・近場にこんな施設があったことを知らなかったので、知ることのできる良い機会になった。
- ・エネルギーを作るのは大変なことだと改めて考えた。物が豊かな今だが、すべて大切に使うことや、それより前の不要なものを使わないこと、日常を見直したいと考えました。

—子ども—

- ・近くでパネルをみられて良かったです。
- ・4400枚も太陽光パネルがあるのに300軒分しか発電できないことにびっくりした
- ・こんなにソーラーパネルがあるのならメガソーラーと呼ばれているのはとっても納得します。埋め立て処分地だったのにも驚きです。

### 【黒崎市民会館 講座室】

- ・おらってにいがた市民エネルギー協議会と新潟市とのパートナーシップについて
- ・再エネ工作・発電体験

—保護者—

- ・市のパートナーシップについては、自分たちの問題として強く心動かされた。講座の最後に子どもたちの感想とともに今回のエネルギーを超え、SDGsの他の分野についても話を広げて分かりやすく話してもらった。工作の体験も楽しくこのような世界の問題を自分のこととして考えられるような話は大変ありがたかった。

—子ども—

- ・色々な電力を見られて勉強になった
- ・どちらも協力して二酸化炭素排出量をゼロにしようとしてすごいと思った。
- ・「おらって」というのが 新潟弁で「わたしたち」ということを初めて知りました。「おらってにいがた市民エネルギー協議会」のことを、もともと知らなかったなので、この際に知れて良かったです。
- ・太陽パネルで太陽に当てたらすぐに反応したので自然エネルギーのすごさを感じた。
- ・発電させるのが大変だった。
- ・ちゃんと失敗せずに作れてよかった。
- ・再エネ工作はとてもおもしろく、モーターなどを解体してもう一度やってみたいです。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。